

8月5日(月)

2024年(令和6年)

Vol.29

オウム対策住民協議会ニュース

〈発行〉
足立入谷地域オウム真理教
(アレフ)対策住民協議会
HP <https://adachiirya-kyougikai.jp/>
東京都足立区舎人1-3-26
電話 080-2378-3537

オウム反対・アレフ反対・絶対反対！ 第30回 抗議行動を実施



横断幕を先頭に拳を突きあげるデモ行進の参加者たち



住民集会で「オウム反対」のシブプレレコー

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会では、第30回抗議行動を3月16日に行いました。この日は、デモ行進と抗議文読み上げ、住民集会を実施しました。

施設前で拡声器を使って抗議文を読み上げました。「一般人の我々にはどう理解しようとも、同意できない行為が、今この時も、続けられている。サリン事件等の被害者となられた人々に、どう説明したら良いのか。反省も謝罪もできない集団がどうして存在し続けているのか。隣に生活していると思うと地域住民として毎日、不安が消えない。」最後に「我々住民協議会では、全国の同志とともに『オウム反対、アレフ反対、絶対反対、解散するまで戦うぞ』と公言する」と締めくくり、抗議文をポストに投函しました。デモ行進は、舎人一号公園までの800mを20分かけて行進しました。

デモ行進のあと、住民集会が入谷中学校体育館で行われました。文教大学経営学部客員教授の定野司氏(元足立区教育長)が「オウム反対運動の経過、オウムから子どもたちを守る」と題した講演をしました。講演後は参加者全員でシブプレレコーを繰り返し閉会しました。

過料処分取消請求 足立区が勝訴

4月25日、アレフが提訴した「過料処分取消請求事件(第三次)」について、東京地方裁判所で判決の言渡しがありました。住民協議会27人が傍聴するなか、アレフの訴えが棄却され、足立区(被告)が勝訴しました。

【近藤やよい区長のコメント】足立区反社会的団体の規制に関する条例の規制に関する条例の第一審判決、足立区勝訴

我々は、足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会である。この建物に住むアレフのみならず、よくよく聞いてほしい。

アレフは、麻原らの死刑執行後も変わらず、麻原絶対反対を掲げ、麻原への帰依を深めるための活動等を行い、現在もオウム真理教が凶悪事件を引き起こした1980年代から1990年代にかけて施設内に設置していた祭壇と同じ祭壇を全国各地の施設内に設置していると聞く。

公安調査庁の資料によると、アレフは、組織拡大に向け団体名を秘匿して、若い世代を対象とした勧誘活動を全国で組織的に展開し、コロナ禍にあつては、SNSやWeb会議システムなど非対面型の勧誘方法を積極的に活用するなどして勧誘活動に注力し、また麻原の脳波データを注入するとされる器具の「ヘッドギア」を使用したり、麻原の著書等に収載された麻原の発言を暗記する「教書」と呼ばれる修行を実施したり、麻原の唱える「マントラ」を電気信号化したデータを流して作ったとされる「甘露水」と呼ばれる水を飲用していると聞き及ぶ。

一般人の我々にはどう理解しようとも、同意できない行為が、今この時も、続けられている。サリン事件等の被害者となられた人々に、どう説明したら良いのか。反省も謝罪も出来ない集団がどうして存在し続けているのか。隣に生活していると思うと地域住民として毎日、不安が消えない。

全国のオウム事件の被害者に補償もせず、全国に施設を開設し、足立入谷にも施設を開設し活動していることが、我々住民協議会として断じて許しがたい。

我々住民協議会は、全国の同志とともに「オウム反対、アレフ反対、絶対反対、解散するまで戦うぞ」と公言する。

令和6年3月16日
足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会

抗議文

サリン事件写真資料展を開催

公安調査庁の啓発パネルも展示

3月15日から28日まで、地下鉄サリン事件写真資料展を足立区役所1階アトリウムで開催しました。

29年前に発生した事件は、年月の経過とともに事件を知らない若者が増えていきます。犯罪史上稀にみる凶悪な事件の風化を防ぎ、区民に広く伝えていくことを目的に開催しました。

展示会場には、当時の生々しい写真や協議会の



様々なパネルが展示された

活動パネルなど多くのパネルが展示されました。今回初めて公安調査庁の啓発パネルも展示しました。

会場ではアンケートも実施しました。

「地下鉄サリン事件を知っていますか」という質問にはほぼ全員が「知っている」と回答しました。また、さまざまな激励や感想も寄せられました。

「現在進行形」の問題というポストターには、はつとさせられた。今もなお地域住民の方は日々の生活に不安を感じていることを決して忘れてはいけないと強く思った。また、そうした方々への支援の意味も込めて常に関心を持ち続けることが大切だと思った。展示の写真も当時のリアルがまざまざと示されていてとても良かった。(30代)

▼今後も風化しないように、このような活動を続けて欲しい。自治会の閲覧板で協議会ニュースを見たい。(50代)

出席者は62人 総会を開催

横山会長は再任



挨拶する横山会長

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会の総会を5月13日、舎人地域学習センターで開催しました。出席者は協議会会員や近藤やよい足立区長、オウム真理教対策議員連盟議員など62名でした。

総会にあたり横山修平会長は「観察処分更新の署名活動では、関係団体の多大なる協力により147万人を超える署名をいただき、今年の1月に8度目となる観察処分の更新が公安審査委員会により決定されました」と挨拶しました。また近藤区長は「現在最大の危機と感じているのは、麻原の遺骨を次女に引き渡す問題である。国の控訴に

より、次の裁判に向けた準備を進めているが、区と議会、住民が三位一体となり積極的な展開をしていく」と話がありました。総会は、令和5年度事業・決算報告、6年度事業計画案・予算案が審議と議決、役員改選では横山修平会長が再任されました。

足立入谷施設も対象に 3度目の再発防止処分

公安審査委員会、令和6年3月11日、団体規制法に基づく再発防止処分をアレフに対し決定しました。

公安審査委員会は、令和6年3月11日、団体規制法に基づく再発防止処分をアレフに対し決定しました。

再発防止処分の決定は、3度目となり、引き続きアレフは、令和6年3月21日から6か月間(1)アレフ管理下の土地・建物物の全部又は一部の使用禁止、(2)金品その他の財

産上の利益の贈与を受けることが禁止されることとなりました。

(1)については、今回初めて足立入谷施設の一部の部屋が使用禁止の対象となりました。施設の一部が使用禁止となったことについて、住民協議会では「アレフは再発防止処分を受けてもいまだ公安調査庁長官に対し

スを出展してPR活動をを行いました。

ブースでは、訪れた人たちに協議会の活動を説明すると、熱心に耳を傾けたり質問する人もいました。また、ブース内に置いた募金箱に募金していただく人もいました。

一方、協議会のブースでは、かき氷やえびせん、雑煮が売られ、行列ができるほど評判が良く、会員たちはホッと胸をなでおろしました。ブースには、近藤やよい区長も激励に訪れ、会員たちと一緒に写真に収まりました。



近藤区長も激励に訪れる

千本桜まつり PR活動実施

3月23日・24日、都立舎人公園で「千本桜まつり」が開催され、2日間で19万9000人が来場しました。協議会はブースを出展してPR活動をを行いました。

烏山のデモと学習会に参加

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会では、5月11日に世田谷区の烏山地域オウム真理教対策住民協議会が実施した抗議デモと学習会に参加しました。

抗議デモでは、滋賀県甲賀市の住民協議会も駆けつけ合わせて総勢27

7人が参加しました。ひかりの輪の施設前で抗議文を読み上げ、郵便受に投函しました。学習会では公安調査庁職員の話聞き、これからは監視活動や抗議デモ、学習会は絶対にやめることは出来ない」と強く感じました。

連絡会がオンラインで総会

6月26日、オウム真理教対策関係市区町連絡会(以下、連絡会)の総会がオンラインで開催されました。加盟する23自治

体のほか、連絡会からの呼びかけで、足立区、金沢市、甲賀市の地元住民協議会も参加しました。

総会では、引き続き会長に足立区が選任され、国に対して麻原の遺骨等の管理継続を求めていく項目を活動方針に新たに追加、連絡会としてここに重点を置き活動することが確認されました。住民協議会からは、協議会発足以来14年間、抗議行動、協議会ニュースの発行、オウム反対の旗の掲示を継続していること、昨年ホームページを開設したことを伝えました。

令和6年	協議会ニュース28号発行
2月5日(月)	足立区役所でのパネル展示
3月15日～28日	第30回抗議行動(抗議デモ・住民集会)
3月16日(土)	舎人千本桜まつり参加 広報、募金活動、物品販売
3月23日・24日(土・日)	第3次過料処分取消訴訟第一審判決言渡し傍聴参加(27名)
4月25日(木)	烏山地域オウム真理教対策住民協議会主催の抗議デモに参加(4名)
5月11日(土)	定期総会開催 参加者62名
5月13日(月)	オウム真理教対策関係市区町連絡会総会に参加(2名)
6月26日(水)	のぼり旗の交換は、風化防止のため3か月毎に新しい旗と交換(この間、役員会を6回、実行委員会を5回開催しました)

令和6年		
2月22日	イトウヒデコ	¥1,000
2月29日	城北信用金庫入谷舎人支店	¥50,000
3月8日	足立成和信用金庫入谷支店	¥50,000
	瀧野川信用金庫入谷舎人支店	¥10,000
	J.A東京マイル皿沼支店	¥10,000
3月16日	デモ募金	¥8,000
	喜さく	¥10,000
3月23日	千本桜まつり募金	¥46,796
3月26日	足立区町会・自治会連合会	¥50,000
4月17日	匿名	¥15,814
4月26日	舎人町会	¥100,000

皆様のご協力、ご支援ありがとうございました。

募金・協賛金のお願い

協議会の活動は、募金・協賛金で運営されています。安全・安心な町をとり戻すために、是非皆様のご支援・ご協力をお願いします。

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会
 東京都足立区舎人 1-3-26 電話 080-2378-3537